



2008年6月20日

各 位

会社名 シロキ工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊地知 舜一郎
(コード番号 7243 東証・名証第1部)
問合せ先 総務部広報担当 眞野 成人
(TEL 0533-84-4691)

新中期経営計画「シロキ ビジョン2012」の策定について

当社は、このたび2008年度から2012年度を対象とする新中期経営計画「シロキ ビジョン2012」を策定いたしましたので、その概要を下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 経営理念

精 神：確かな品質 誇れる技術
使 命：魅力ある製品を創出し社会に貢献する

2. 経営方針

- (1) 時代を先取りした研究と開発に努め、モノづくりの知恵と技術でお客様に満足を提供する
- (2) たゆみない変革で信頼されるグローバル企業をめざす
- (3) 社員一人ひとりを大切にし、社員が誇りを持てる会社づくりを進める
- (4) コンプライアンスを重視し、社会の一員としての責任を果たす

3. 新中期経営計画「シロキ ビジョン2012」策定の背景と目的

当社は、1999年以降、事業の構造改革を進め自動車事業への集約化を図ると同時に、グローバル展開を加速させてまいりました。

こうした中、この新中期経営計画「シロキ ビジョン2012」は、原材料・原油価格高騰に端を発した自動車産業界における市場構造の変化や、海外部品メーカーなどの台頭による競争が一段と激化してきている中で、技術・生産・調達などの分野において新しい事業の枠組みを構築することにより、競争優位を維持し、収益基盤を再構築して、継続的成長を目指していくものであります。

4. 新中期経営計画「シロキ ビジョン2012」の骨子

(1) 基本方針

収益基盤の再構築

2010年度：連結売上高1,500億円、営業利益率3%の確保

(2) 重点施策

シャープでスリムな生産体制の構築：国内生産減への対応

技術力による製品付加価値の引上げ：製品競争力の強化

新生産方式（工場再編・内外製見直し・工法改革）による原価低減への取り組み

：コスト競争力強化

グローバル生産整備投資から国内合理化・技術投資への転換

：成長への投資

海外生産拠点の体制整備

：北米生産拠点の収益強化、

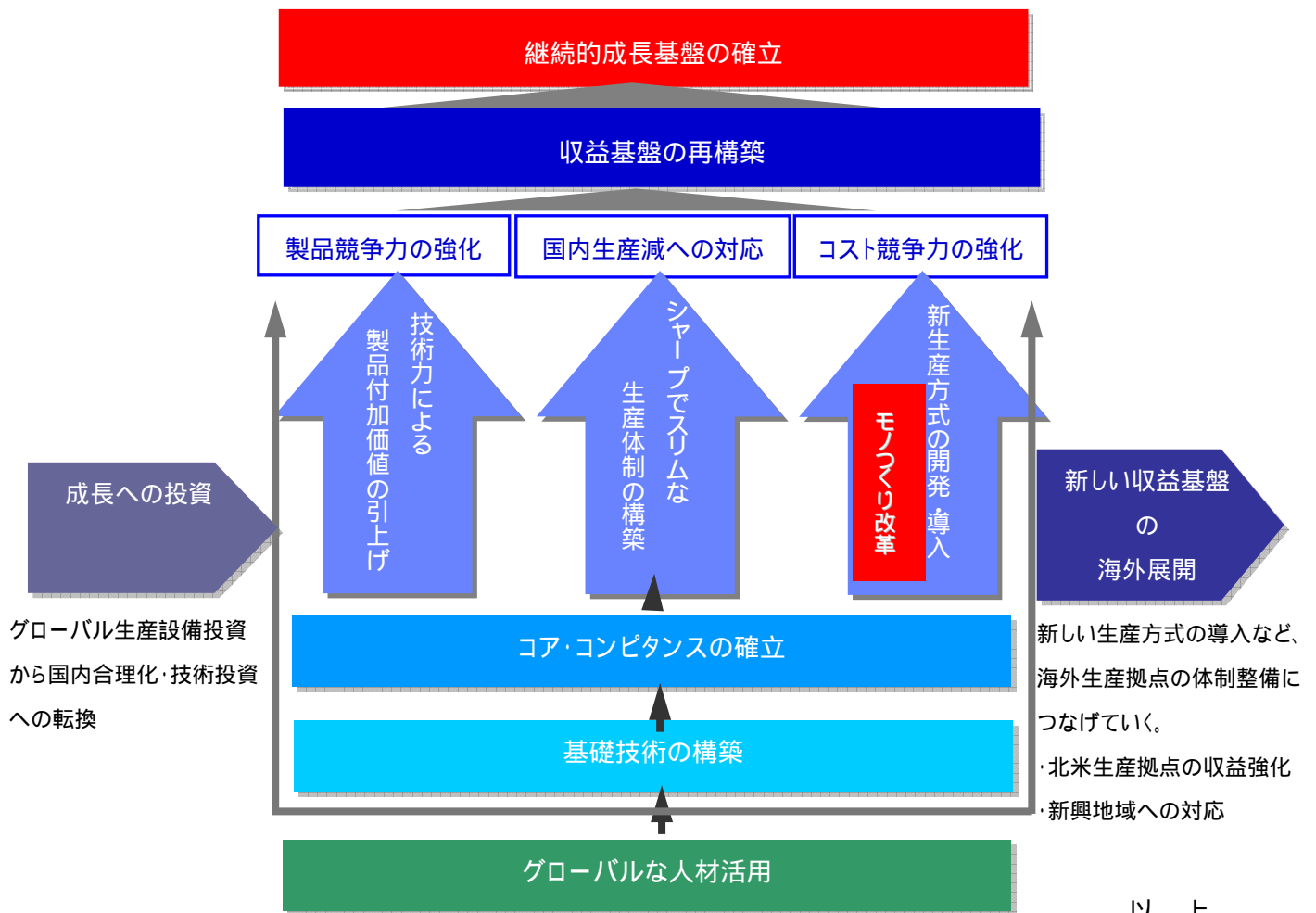
新興地域への対応

海外人材の育成・確保

：持続的成長を支えるリソースの育成・

確保

5. 事業戦略のイメージ



以上